

鳥取県総合芸術文化祭
平成15年度鳥取オペラ協会公演助成
鳥取大学地域貢献特別事業

RAKUGO PERA

モーツァルト作曲

ドン・ジョヴァンニ

DON GIOVANNI




カウベルホール(東伯町)於

2003年 **10月19日(日)**
午後2時～/午後6時30分～(2回公演)

主催 鳥取県・鳥取県文化団体連合会・鳥取オペラ協会

助成 ①エネルギア文化スポーツ財団・こうぎん鳥取文化振興財団・芸術文化振興財団・カウベルホール

後援 鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会・倉吉市教育委員会・米子市教育委員会・境港市教育委員会・鳥取放送局・日本海テレビ・山陰放送・
新日本海新聞社・山陰中央新報社・朝日新聞鳥取支局・毎日新聞鳥取支局・産経新聞鳥取支局・日本経済新聞・倉吉文化団体協議会

ダ・ボンテ台本/モーツァルト作曲

オペラ「ドン・ジョヴァンニ」

RAKUF PERA

2003.10.19/カウベルホール

指揮/松岡 究 構成・演出/中村敬一 晰/桂小米朝
管弦楽/ミンクス室内オーケストラ

キャスト

ドン・ジョヴァンニ	西岡 千秋
レポレッコ	山田 康之
ドンナ・アンナ	恩田 千絵
	小椋美香子
ドンナ・エルヴィラ	米原 雪絵
	鶴崎 千晴
ドン・オッターヴィオ	松本 厚志
	浅井 英夫
ツェルリーナ	野津美和子
	木下 愛
	田中 直子
マゼット/騎士長	吉田 章一

スタッフ

総合プロデューサー	西岡 千秋
照明	根木 実
衣裳	東京 衣裳
舞台監督	青木 一雄
舞台監督補	塩崎めぐみ
コレベティートル	田島 巨洋
副指揮	新倉 健
ピアニスト	新田恵理子
	稲毛 麻紀
	毛利 文女
	竹田 朋代
字幕作成	唐谷 裕子
字幕操作	山根 修子
マネージャー	鈴木百百子
	未見 弘栄
	三好 芳子
企画制作	計羽 孝之

プログラム

第一幕

- 序曲
- 第1曲 イントロダクション
夜も昼も働き詰めさ(レポレッコ)
- 第2曲 二重唱「ほっておいて下さい」
(ドンナ・アンナ/ドン・オッターヴィオ)
- 第4曲 アリア「カタログの歌」(レポレッコ)
- 第7曲 二重唱「手をとりあって一緒になろう」
(ドン・ジョヴァンニ/ツェルリーナ)
- 第9曲 四重唱「この悪魔の心を信じてはいけません」
(ドン・ジョヴァンニ/ドンナ・アンナ/ドンナ・エルヴィラ/ドン・オッターヴィオ)
- 第10曲 アリア「ねえ、オッターヴィオ」
(ドンナ・アンナ)
- 第12曲 アリア「打って打っていとしいマゼット」
(ツェルリーナ)
- 第13曲 フィナーレ「早く早く奴が来る前に」
(ツェルリーナ/マゼット/ドンナ・アンナ/
ドンナ・エルヴィラ/ドン・オッターヴィオ/
ドン・ジョヴァンニ/レポレッコ)

～ 休 憩 ～

第二幕

- 第15曲 三重唱「ああ、静まれよ」
(ドンナ・エルヴィラ/ドン・ジョヴァンニ/レポレッコ)
- 第16曲 カンツォネッタ「窓辺に来ておくれ」
(ドン・ジョヴァンニ)
- 第18曲 アリア「もしも、あんたが」
(ツェルリーナ)
- 第19曲 六重唱「独りでこんな暗がりにいると」
(ドンナ・アンナ/ドン・オッターヴィオ/ドンナ・エルヴィラ/レポレッコ/マゼット/ツェルリーナ)
- 第21曲 アリア「ああ、薄情な男は私を裏切り」
(ドンナ・エルヴィラ)
- 第22曲 二重唱「偉大なる騎士長の」
(ドン・ジョヴァンニ/レポレッコ)
- 第23曲 アリア
「だから言わないで下さい私の愛するひとよ」
(ドンナ・アンナ)
- 第24曲 フィナーレ「夕食の用意ができたようだな」
(ツェルリーナ/マゼット/ドンナ・アンナ/
ドンナ・エルヴィラ/ドン・オッターヴィオ/
ドン・ジョヴァンニ/レポレッコ)

プロフィール



指揮 松岡 究

成城大学文学部卒業。音楽学を山口幸徳氏に学び、指揮を小杉研一郎、声楽を山田茂の各氏に師事。1987年東京オペラブロードミュージック（ジビラ・カンパニー、ドニゼッティ作曲）を指揮してデビュー。1991年、文化庁在外派遣研修員としてハンガリー国立交響楽団及び国立歌劇場に留学。帰国後、第1回、神戸オリエンタル劇場管弦楽団常任指揮者、「ロミオとジュリエット」（ゾノー作曲）、「ペトリリスとベネディクト」（ペルギョーズ作曲）、「恋愛禁断」（ワグナー作曲）、「無口女」（坂、シュトラウス）、ヴェルディ「王后一日」（日本初演）、アラン「ねこのお祭り」（新国立劇場）、ヴェルディ「2人のフォスカリ」（日本初演）により組入。鳥取県では、ミクサ室内オーケストラ結成を支援し、これまで第9公演、モーツァルト及びフォーレの「レクイエム」を複数回指揮し絶賛された。オペラでも、鳥取オペラ協会公演で「フィガロの結婚」「魔笛」「ボローアの広場」等を指揮し大好評を得た。



演出 中村 敬一

1957年東京に生まれる。武蔵野音楽大学、同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。以後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西沢純一の名匠のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員として、二期会公演「三浦作」にて、オペラ演出を研鑽。帰国後、「魔笛」公演「三浦作」（ブッチャーニ作曲）、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのフェスティバル」、日生劇場公演「笠地蔵・北風と太陽」で、演出力が認められ、1995年、第2回日ゾロオペラ、新人賞を受賞する。2001年、大阪府芸術奨励賞を受賞。これまで鳥取オペラ協会公演で「コシファン・トゥッチ」【フィガロの結婚】「魔笛」「フィガロの結婚」再演、国民文化祭とっとり2002オペラ公演にて、「ボローアの広場」の白木・演出を手がけ、絶賛される。国立音楽大学、大阪音楽大学講師。



声 桂 小米朝

桂米朝の長男として生まれた。昭和53年8月桂米朝に入門し、同年10月に舞台を踏み、その後米朝一門会等に出演する。今年、芸能生活25周年記念イベント「桂小米朝 落語の世界」で、ただ今全国をツアー中。クラシック音楽にも造詣が深く、これまで「ちよつとジャズってモーツァルト」「かげき・モーツァルト」「オペラ・後宮からの逃走」などに取り組まれている異色の落語家。特にモーツァルト熱は重症で、自分はモーツァルトの生手が変わりだと信じている。オペラと落語の合体「おぼらくご」を手がけ、注目された。今回RAKUGOPERA「ドン・ジョヴァンニ」の物語を紡ぎ出していただく。



新指揮 新倉 健

作曲家。日本作曲家協会会員。作曲グループ「樹」同人。主な作品は「ゴング・エカスタ・ブダヤ」「マドリガル」「歌の祭り」の他、アメリカ初演の傑作ニューヨーク・タイムスにより好評を得た「広島が言わせる言葉」など注目される作品多数。鳥取では「流し離れ恋」「忍冬（すいかずら）」「西 飛天」等の舞台作品を発表している。「コシファン・トゥッチ」では指揮を担当する。平成14年国民文化祭とっとり2002で上演するオペラ「ボローアの広場」の作曲を担当。鳥取大学声楽組、鳥取大学フィルハーモニー管弦楽団指揮者。鳥取大学教育地域科学部教授、鳥取オペラ協会副会長。

キャスト・プロフィール

ドン・ジョヴァンニ 西岡千枝



武蔵野音楽大学大学院声楽専攻修了。由田チヨ子、石田生次郎の各氏に師事。劇団には第1回公演のソリストを務め、アゼリアのまちな音楽祭、鳥取県の音楽祭たちコンサートなど常連出演家として活躍。劇団公演のオペラでは、これまで「魔笛」「コシファン・トゥッチ」「フィガロの結婚」「魔笛」「フィガロの結婚再演」などに出演しつづけている。昨年度は、国民文化祭とっとり2002オペラ「ボローアの広場」公演では、成功片礎となつて活躍した。鳥取オペラ協会の公演すべてのプロデュースとして活躍している。現在、鳥取大学教育地域科学部教授、鳥取オペラ協会常務理事。

レオレッロ 山田 慶之



鳥取大学教育学部卒業。西岡千枝氏に師事。1996年、鳥取オペラ研究会公演「阿波まん」に「子守歌まじりのお話」に出演。1998年、アゼリアのまちな音楽祭にバリエーションコンサートに出演。オペラ出演はこれまで、「コシファン・トゥッチ」にゲスト出演し、「フィガロの結婚」では二度のタイトルロールを歌い、「魔笛」ではバリエーション役をこなした。昨年度の国民文化祭とっとり2002オペラ「ボローアの広場」公演においてキー役を歌い、高い評価を受けている。現在、青谷町立青谷小学校に勤務。鳥取オペラ協会理事。

ドンナ・アンナ（娘） 恩田千絵



鳥取大学教育学部特設音楽課程（声楽）卒業。藤井文子、白石由美子の各氏に師事。これまでオペラには「フィガロの結婚」にラルビン役で、「魔笛」ではゲートル役で出演し、高い評価を得た。再演された「フィガロの結婚」で、再びラルビン役を歌い存在感を示した。昨年度の国民文化祭とっとり2002オペラ「ボローアの広場」公演でキー役を歌い、成功をおさめた。平成15年度鳥取県声楽オーディションにおいて「新倉健奨励賞」を受賞する。アゼリアのまちな音楽祭に継続して登場している。松本書店勤務。

ドンナ・アンナ（母） 小椋 美香子



鳥取大学教育学部卒業。同大学専攻科修了。在学中から鳥取オペラスタディーズに在籍し、研究発表を修了。船岡幸子、岡崎、フェルカ・レニツァ、小松真希の各氏に師事。オペラには「コシファン・トゥッチ」にフィオレディリ役で、「フィガロの結婚」にはズザンナ役、「魔笛」ではバリエーション役で出演している。再演の「フィガロの結婚」で再びズザンナ役を歌い、大成功を収めた。昨年度の国民文化祭とっとり2002オペラ「ボローアの広場」公演で母役を歌って好評を得る。鳥取オペラ協会会員。

ドンナ・エルヴィーラ（娘） 米原 雪絵



鳥取大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。声楽を阿部清子、高永、森山俊雄、平野弘子の各氏に師事。オペラには、「フィガロの結婚」「ボローアの広場」に合唱参加。鳥取オペラ協会「ニューイヤー・オペラ・ガラ・コンサート」に出演。鳥取オペラ協会会員。

ドンナ・エルヴィーラ（母） 鶴崎 千晴



武蔵野音楽大学声楽科卒業。森起美子、藤田みどり、佐伯由美子、平野弘子の各氏に師事。1989年、ジュニアコンサート。1989年及び1993年鳥取武蔵野コンサート出演。1991年、1993年鳥取声楽の会コンサート出演。1995年鳥取オペラ協会第1回公演「フィガロの結婚」にコンツェサ役で出演。明年の国民文化祭オペラ公演「ボローアの広場」に合唱参加。鳥取オペラ協会会員。

ドン・オッタヴィオ (男) **松本 厚志**



鳥取大学教育学部卒業。由良育英高校、鳥取大学混声合唱団フェリス・コーレに所属し、佐々木道也氏に師事。その後、混声合唱団「みお」を経て、男声合唱団「絆」、鳥取オペラ協会にて活躍している。1999年、鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」に合唱参加。翌年「嵐笛」にモリス・トリス役でデビューし好評を博す。昨年度の国民文化祭とつとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演で村人役を取った。現在、赤崎町立安田小学校教員として勤務。鳥取オペラ協会会員。

フェルリーナ **野津 美和子**



鳥取大学教育学部特別音楽過程(声楽科)卒業。声楽を故郷井文字、高森孝氏から師事。
オペラ「フィガロの結婚」(フェルリーナ)、魔術(クナヘ)、標榜の結婚(カローリナ)、オペラハイライト版(魔術(ヴィオレッタ)、ホエム(ミミ)、愛の神楽(アディーナ))等に出演。
鳥取芸術文化協会主催特別公演「ミュージカル「くまのプン」の約束」、第4回鳥取大学声楽合唱団定期演奏会「ペーターの王」・「クレムリン」第7回国際手あそび「楽9」にソプラノリストとして出演。第6回日本クラシックコンクール全国大会入選。第1回アブラマヤコンサート、第9回、12回、13回、14回、15回アブリマヤニューイヤーコンサートに出演。

フェルリーナ (西・二幕) **田中 直子**



武蔵野音楽大学声楽科卒業。井上恭子、松本紀久子、クリスチャン・デ・プロイエンス、酒井昌子の各氏に師事。1986年、第1回アブリマヤ、東京フラスコエンコール在籍時、ソロ・合唱で活躍。鳥取大学フェリス・コーレ演奏会「ボギーとベス」のベス役で出演。1998年、第2回アブリマヤ、オペラ「フィガロの結婚」ケルビーノ役で出演。アマチュア音楽祭にゲスト出演。フラスココンサート開催。移動わらべ館運営コンサート、学校・幼稚園等のコンサートなど国内外で音楽活動を積極的にこなしている。現在、(社)日本音楽家連盟、鳥取県野合、鳥取オペラ協会会員。わらべ館運営、唱歌推進員。とつとり社会保険センター講師。

ミンクス室内オーケストラ



ドン・オッタヴィオ (男) **浅井 英夫**



これまで、鳥取オペラ協会公演のスタッフとして参加。その後「フィガロの結婚」及び昨年度の国民文化祭とつとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演に合唱で参加。現在、鳥取大学地域科学学部在籍。西岡千枝氏に師事。鳥取オペラ協会会員。

フェルリーナ (西・一幕) **木下 愛**



作陽音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。阿部靖子、白石由美子、林藤久美子の各氏に師事。オペラには、「フィガロの結婚」「ボラーノの広場」に合唱参加。日田町民ミュージカル劇場、現在、日野高校音楽コース非常勤講師。平田聖雷田講師。鳥取オペラ協会会員。

マゼット/騎士長 **吉田 章一**



鳥取大学教育学部卒業。広島大学大学院学校教育研究科修了。声楽を小松英典、西岡千枝、佐藤眞、吉田正夫、平野弘子の各氏に師事。プロ、アマチュア両分野の他、モーツァルト、フォーレの「レクイエム」、パッパの「ヨハネ受難曲」のソリストを務める。
オペラ「コシ・ファン・トゥッチ」「フィガロの結婚」に出演。鳥取アブリマヤ、よなご童謡の会、米子リート研究会「国民文化祭とつとり2002オペラ公演「ボラーノの広場」で主演を兼い「研習」を務める。鳥取オペラ協会各役員。カウパーベルとD/C「冬の歌」リリース。現在、米子市立成小中学校勤務。

- 1st,Vn 吉田明雄・永江佳代・佐倉伸一・伊藤 明・野村知則・今城 朋
- 2st,Vn 曾田千鶴・増尾恵美・矢尾真希子・松本紗希
- Vo 足立 淳・松永桂子・北山三枝子
- VC 原田友一郎・須々木竜記・中野俊也・吉川 剛一
- CB 渡辺琢也・生田祥子
- FL 福田真司・古瀬由美子
- Ob 吉川雅彦・鈴木ひとみ
- CL 杉山清香・山田祐司
- Fg 吉田朋子・木村絵理
- Tr 大場明夫・川口康文
- Hr 西 陽子・渡辺智恵子
- Tb 関田 誠・桶見公義・大口康文
- timp 村井克弘